

宮生地区 公民館だより

令和 5年11月 1日発行 第488号
発行：宮生地区公民館
上市市下生居字屋敷前288番地
電話674-3304 FAX674-7451

御田の神総会

9月28日（金）

宮生地区公民館にて令和5年度の総会が行われました。

昨年度は、大雨や雪解け水が原因と考えられる大規模な堰の決壊・崩落があり、市の助成も受けて、大掛かりな工事が行われた経過の報告がありました。今後もこのような事案が起ることが予想され、注視しているところです。事業・決算報告とも承認され、事業・予算案も原案の通り可決されました。

来年度は、コロナ禍前のように源水地検分と神事を行った後、ライザワールドにて総会を開催する予定です。

高齢者学級「晴ればれ講座」第4回学習会 ～IN名取市～

10月25日（水）



本市と姉妹都市である名取市の震災復興伝承館に向かいました。東日本大震災から早12年が経過しましたが、いまだ復興の途中にある現状を見てきました。「閑上震災を伝える会」の震災語り部の方から当時の様子を語ってもらいました。津波の犠牲になった家族を思い、ご自身が家族を守れなかったという無念さが語りの中に滲み出ておりました。名取市民の憩いの場所であった日和山公園には「地震があつたら津波の用心」と刻まれている昭和三陸地震津波襲来石碑（昭和8年建立）がありました。しかし、この先人が残してくれていた教訓の存在に多くの人々が気付かずに生活をしていたために、巨大津波によって、閑上地区では753人の方が亡くなったのです。また、この敷地内には新たな石碑が建立されていました。その一つに刻まれている「～東日本大震災の悲劇を教訓に～ 地震が来たならとにかく逃げろ！からぶつてもいいんでねえの助かれば！！」の文字が深く心に残りました。いつ・どんな災害が私達の身に迫ってくるかわかりません。東日本大震災を教訓に「自分の命は自分で守る・早めの非難」を常に心がけてください。

昼食の後は、名取市の考古・歴史・民俗の展示されている名取市歴史民俗資料館と東北最大の雷神山古墳を見学し帰路に着きました。

《資料館にて→》



女性学級「ほたるの会」第5回学習会 ～料理教室～

10月27日（金）

県で取り組んでいる「令和5年度生涯骨太クッキング～メタボ予防からフレイル予防へ～」のスローガンの下、活動している上山市食生活改善推進協議会の方から指導をいただきました。献立は「豆腐の炊込ごはん」・「魚のヨーグルト味噌焼き」・「レタスとトマトのサラダ味噌汁」・他デザートです。食材は夏野菜が多く、日頃良く食べているものばかりです。珍しい調理法のメニューでしたが、野菜を多く取り込み、たんぱく質を吸収しやすいものを選んで調理することが、骨太の身体になり、メタボとフレイル予防のポイントのようです。最後の話し合いでは味の濃さや分量の基準など普段家庭で調理しているものと比較して「改善しなくてはいけないなあ」との意見が多く聞かれました。



子供育成会 第2回親子ふれあい事業『レクリエーション&芋煮会』

秋空の下、「親子ふれあい事業」として芋煮会を実施しました。外で行う計画でしたが、前日の雨で広場が使えず館内での会食となりました。全員参加は叶わなかったのですが、久しぶりに集まった親子の交流は楽しく充実していたようです。芋煮の準備はお母さん方が中心で行ってくれましたが、あまり台所に立つ事の無いお父さんも「芋煮の水どれくらい入れたらいいべえ」など調理を手伝う姿や遊んでいる子供たちを見守ってくれているお父さんもいて微笑ましく感じました。

10月29日（日）



・・・令和5年度宮生地区ソフトバレーボール大会中止のお知らせ・・・

10月18日（水）各地区の公民館主事、体育指導員、市スポーツ推進委員の方に集まっていただき協議いたしました。各地区とも、選手の人員を確保することが困難と言う意見が多く出され、残念ではありますが、中止することに決定しました。

11月23日（木・祝）開催予定の上山市家庭ソフトバレーボール大会については、宮生地区全体でチームを構成し出場する方向で動いております。



11月 おもな事業

- 6日（月）第3回 和の学校 IN「金山町」
- 21日（火）事務長会
- 29日（水）女性学級「ほたるの会」第6回学習会



宮生地区公民館広場より「蔵王坊平の紅葉」